




経 由



政務活動費収支報告書

平成29年 3月31日

伊豆市長 菊地 豊 様

会 派 名 I Z U 未 来
代表者氏名 青木 靖  印

伊豆市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第1項の規定に基づき、年度分の政務活動費に係る収支状況を次のとおり報告します。

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 交 付 額 | 525,000円 |
| 2 | 支 出 額 | 395,038円 |
| 3 | 収支差引額 | 129,962円 |
| 4 | 経理責任者氏名 | 小長谷 順二 |
| 5 | 経費の支出明細 | 28年度分政務活動費収支決算書（別添）のとおり |
| 6 | 事業の成果 | 昨年4月に制定した、伊豆市議会基本条例の見直しを含め、伊豆市にあった基本条例の制定、政務活動費について調査研究を行った。
公共施設マネジメントの研修会に参加し、今後の伊豆市の公共施設のあり方について学び、一般質問等で、行政に提言を行った。
福祉新聞を購読することにより、福祉の現状を知り、伊豆市の福祉に役立った。今後も購読を続け更に福祉向上に役立てたい。 |

別添（様式第8号関係）

平成28年度分政務活動費収支決算書
(平成年28年11月～平成29年3月)

収入

区 分	金 額
交 付 額	525,000円





支出

区 分	金 額
1 調 査 研 究 費	円
2 研 修 費	372,786円
3 資 料 作 成 費	3,660円
4 資 料 購 入 費	18,592円
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費	円
6 会 議 費	円
7 広 報 費	円
8 広 聴 費	円
9 事 務 費	円
10 人 件 費	円
計	395,038円

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

28年 4月 15日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥8,100円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	福祉新聞購読料@1,620×5ヶ月=8,100円 (19,440円の内 28/11~29/3の5か月分)			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
④	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	(株)福祉新聞社				
支 出 年 月 日	28年 4月 15日				
支 払 番 号	(3)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

福祉新聞購読料請求書

410-2502
伊豆市上白岩590

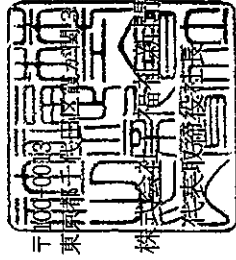
三田 忠男 様

T-0004622#

購読者番号：2201076

発行日 平成28年 2月 22日

〒4100003 東原町土曜市場3丁目3番1号 尚友会館1階



株式会社 福祉新聞社

代表取締役社長 松寿



下記のとおりご請求いたします。

金額	19,440 円	購読期間		金額
	(消費税、送料込)	H28年04月~H29年03月	単価	19,440
			部数	1
			月数	12

平成 28 年 4 月 25 日

※お支払期限を過ぎる場合には、ご連絡ください。

TEL 03-3581-0431 FAX 03-3581-0433

取引銀行
みずほ銀行 虎ノ門支店 当座 0108594
三井住友銀行 霞が関支店 普通 6574950
口座名義 カ) フクシマシンブンシヤ

郵便局に加入者負担 払込票兼受領証





00160	4	900496
株式会社 福祉新聞社		
千	百	十
1	9	4
4	4	0
伊豆市上白岩590 三田 忠男 様		
購読者番号：2201076		
交付局日附印		
28-04-15 中伊豆 郵便局 (23085) N94160001		

切取らないでゆうちょ銀行にお出下さい。

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

28年 11月 15日

会派名	IZU 未来	代表者印		経理責任者印	
支出金額	¥25,000				
支出科目	摘 要				
1	調査研究費	日 時：平成28年11月15日(火) 10:00~16:00 場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 出席者：青木靖			
②	研修費				
3	資料作成費				
4	資料購入費				
5	要請・陳情活動費				
6	会議費				
7	広報費				
8	広聴費				
9	事務費				
10	人件費				
支出先	地方議員研修				
支出年月日	28年 11月 15日				
支払番号	(8)	出納簿記入印		出金確認	
特記事項					

領収書は裏面添付

領収証

No.

IZU未来 青木靖 様

平成28年11月15日

金額

¥25,000

内

消費税等

現金

但 11月15日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒152-0032

東京都目黒区平町1-9-15

株式会社 地方議会総合研究所







係

(8) 25,000 青木研修費

支 払 伝 票





28年11月15日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥9,020				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	・研修旅費 実施日 平成28年11月15日 用務地 地方議会研究会 (東京都豊島区池袋) 内 容 自治機構としての自治体議会 質問力を高め議会に活かす 出席者 青木 靖			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆箱根鉄道・JR				
支 出 年 月 日	28年 11月 14日				
支 払 番 号	(9)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来				代表者印	
参加者氏名	青木 靖				経理責任者印	
					支出科目	2
用 務 先	地方議会研究会				支払番号	(9)
実 施 日	28年 11月 15日				出納簿記入印	
目 的	自治機構としての自治体議会 質問力を高め議会に活かす					
概 算 額		精 算 額		差 引 額		計算確認印
9,020 円		9,020 円		0 円		
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	日 当	宿 泊 料
11/15	修善寺～三島	往復	伊豆箱根	 日	1泊目(甲・乙)
	三島～東京	往復	東海道新幹線	9,020円	1日 円
	～			 円	2泊目(甲・乙)
	～				 円
	～					
	～					
	～					
	～					
	～					
	～					
概 算 額		/		9,020円		
精 算 額				9,020円		
過 不 足 の 理 由						

領 収 書

金 額 ¥ 9, 020 円

但し 乗車券類代 として

(消費税込み)

28. 11. 14

No. 3433

伊豆箱根鉄道株式会社

修善寺駅1発行

調査研究等報告書





平成28年11月18日

実施日時	平成28年11月15日(火) 10時00分 ~17時00分
参加者氏名	青木 靖
用務先	東京都池袋 アットビジネスセンター池袋駅前 別館
対応者	(株)地方議会総合研究所・講師 土山希美枝
目的・内容	<p>○(株)地方議会総合研究所のセミナー受講</p> <p>①「自治機構としての自治体議会」 1.自治体基本条例と議会基本条例 2.社会構造から自治体をとらえる 3.自治機構としての自治体議会(基本条例を再考する、議会はチームになれるか 他)</p> <p>4.「対話」のための市民参加(心が折れない市民報告会 他)</p> <p>②質問力を高め、議会力に活かす</p> <p>1.一般質問の特性と機能 2.一般質問は機能しているか</p> <p>3.機能する一般質問のために 4.質問力から議会力へ(いい一般質問は行政を変えるか、政策資源としての一般質問)</p>
成果・所感	<p>・産業構造の変化・労働形態の変化・生産労働人口減少・若者層の所得減少・少子高齢化傾向が続く。一方、地方分権の流れで国からの権限移譲が進み、地方自治体の業務が増加している。</p> <p>平成の大合併以降、地方議会では社会構造や地方自治の質が変化したことに対応するため、議会基本条例の制定の動きが起きた。</p> <p>・協働による地域づくりや民間の力を活用した新しい公共の考え方が取り上げられている中、地方自治への住民参加のあり方が問われる。自治体の課題に対して住民と対話し解決策を導き出す作業は、行政の不得意分野であり、むしろ議会が担うべき仕事とのこと。</p> <p>議会報告会などで議会が市民の中に積極的に出ていくと大きな声の批判的な意見が支配的になる傾向がある。ワークショップ本では、順番を変えて、開会に先立って全出席者から意見を付箋に書いてもらって先に張り出すなど、一工夫で改善できるとのこと。</p> <p>議会は、論点を整理することに注力し、あくまでも理論で政策を作り上げていくことをあきらめないこと、と励まされてきました。</p>

様式第9号 (第6条関係)

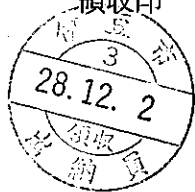
支 払 伝 票

28年 12月 2日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥2,700				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	資料作成コピー代			
2	研 修 費				
③	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆市				
支 出 年 月 日	28年 12月 2日				
支 払 番 号	(10)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

納入通知書兼領収書




納入者	住所 伊豆市小立野38-2 氏名 伊豆市議会会派 IZU 未来 様												
平成 28 年度	会 計 名	一般会計											
主 管 課	議会事務局			No									
収 入 科 目	款 20	項 4	目 7	節 1	細節 1								
金 額	2,700 円												
<p>ただし コピー代 54枚×50円</p> <hr style="width: 50%; margin-left: 40px;"/> <p>上記の金額を 平成28年12月19日 までに納めてください。</p> <p style="text-align: center;">平成28年11月24日 静岡県伊豆市長</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: left;"> <p>納付場所</p> <p>スルガ銀行 静岡銀行 静岡中央銀行 三島信用金庫 静岡県信用漁業協同組合連合会 伊豆市会計課 中伊豆支所 天城湯ヶ島支所 土肥支所</p> </div> <div style="text-align: right;"> <p>伊豆の国農協 みずほ銀行 静岡県労働金庫</p> </div> </div> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">伊</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">天</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">土</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table>						伊	中	天	土				
伊	中	天	土										
<p>上記の金額を領収 しました。 伊豆市金融機関 伊豆市出納員</p>			<p>領収印</p> 										

納入者用

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

28年 12月 11日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 2, 5 9 2				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	書籍購入費 (政務活動費ここが問題だ)			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
④	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	戸田書店				
支 出 年 月 日	28年 12月 11日				
支 払 番 号	(11)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領 収 証

120 未来

様 No. _____

¥ 2,592 -

但「政務活動費」これが問題だの代りに
入金日 2016 年 12 月 11 日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙





内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

〒420-0852
静岡市葵区紺屋町17-1
株式会社 戸田書店静岡本店
TEL 054-205-6111(代表)
FAX 054-205-6116

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

28年 12月 11日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥2,700				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	書籍購入費 (先進事例でよくわかる議会事務局)			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
④	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	戸田書店				
支 出 年 月 日	28年 12月 11日				
支 払 番 号	(12)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領 収 証

120 未来

様 No. _____

¥ 2,700 -

但「未進事例」よみかき 議事事務局はこまごま「イテ」にて
入金日 2016 年 12 月 11 日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙





内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

〒420-0852
 静岡市葵区紺屋町17-1
 株式会社 戸田書店静岡本店
 TEL054-205-6111(代表)
 FAX054-205-6116

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

28年 12月 11日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥2,700				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	書籍購入費 (自治体の議会事務局職員になったら読む本)			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
④	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	戸田書店				
支 出 年 月 日	28年 12月 11日				
支 払 番 号	(13)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領 収 証

120 未来

様 No. _____

¥ 2,700 -

但「自治体の議会事務局職員に於ては読む本」代として

入金日 2016 年 12 月 11 日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙





内訳	_____
税抜金額	_____
消費税額等 (%)	_____

〒420-0852
 静岡市葵区紺屋町17-1
 株式会社 戸田書店静岡本店
 TEL 054-205-6111(代表)
 FAX 054-205-6116

様式第9号 (第6条関係)


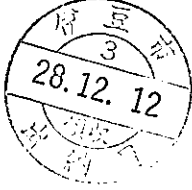
支 払 伝 票

28年 12月 12日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 9 6 0				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	資料作成コピー代			
2	研 修 費				
③	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆市				
支 出 年 月 日	28年 12月 12日				
支 払 番 号	(14)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

納入通知書兼領収書





納入者	住所 伊豆市小立野38-2 氏名 伊豆市議会会派IZU 未来 様																														
平成 28 年度	会計名	一般会計																													
主管課	議会事務局	No 6																													
収入 科目	款 20	項 4	目 7	節 1	細節 1																										
金額	960 円																														
<p>ただし 12/6研修会資料印刷代(A4 10円×96枚)</p> <p>-----</p> <p>上記の金額を 平成28年12月22日 までに納めてください。</p> <p style="text-align: center;">平成28年12月6日 静岡県伊豆市長</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>納付場所</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">スルガ銀行</td> <td style="width: 50%;">伊豆の国農協</td> </tr> <tr> <td>静岡銀行</td> <td>みずほ銀行</td> </tr> <tr> <td>静岡中央銀行</td> <td>静岡県労働金庫</td> </tr> <tr> <td>三島信用金庫</td> <td></td> </tr> <tr> <td>静岡県信用漁業協同組合連合会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>伊豆市会計課</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中伊豆支所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天城湯ヶ島支所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土肥支所</td> <td></td> </tr> </table> <table style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 25%;">伊</td> <td style="width: 25%;">中</td> <td style="width: 25%;">天</td> <td style="width: 25%;">土</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;">✓</td> </tr> </table>						スルガ銀行	伊豆の国農協	静岡銀行	みずほ銀行	静岡中央銀行	静岡県労働金庫	三島信用金庫		静岡県信用漁業協同組合連合会		伊豆市会計課		中伊豆支所		天城湯ヶ島支所		土肥支所		伊	中	天	土				✓
スルガ銀行	伊豆の国農協																														
静岡銀行	みずほ銀行																														
静岡中央銀行	静岡県労働金庫																														
三島信用金庫																															
静岡県信用漁業協同組合連合会																															
伊豆市会計課																															
中伊豆支所																															
天城湯ヶ島支所																															
土肥支所																															
伊	中	天	土																												
			✓																												
上記の金額を領収 しました。 伊豆市金融機関 伊豆市出納員			領収印 																												

納入者用

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

29年 1 月 11日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 7 5 6				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	振込手数料（研修会受講料振込手数料） 公共施設マネジメント 公民の役割分担の変化と連携			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆の国農協土肥支店				
支 出 年 月 日	29年 1月 11日				
支 払 番 号	(15)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

振込金受取書(兼手数料受取書)
貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

29年1月11日

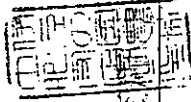
振込先 お受取人	振込元 お依頼人
振込先名 振込先住所 振込先口座 振込先電話番号 振込先支店名 振込先口座種別 振込先口座番号 振込先口座名義 振込先口座開設日 振込先口座有効期限 振込先口座凍結日 振込先口座凍結理由 振込先口座凍結解除日 振込先口座凍結解除理由 振込先口座凍結解除日 振込先口座凍結解除理由 振込先口座凍結解除日 振込先口座凍結解除理由	振込元名 振込元住所 振込元電話番号 振込元支店名 振込元口座種別 振込元口座番号 振込元口座名義 振込元口座開設日 振込元口座有効期限 振込元口座凍結日 振込元口座凍結理由 振込元口座凍結解除日 振込元口座凍結解除理由 振込元口座凍結解除日 振込元口座凍結解除理由

金額	千	百	十	円
現金類	7	2	1	0
未決済小切手				
貯金振替				
起算日・指定日				
手数料徴収区分	2:後納	9:不要		
手数料(税込)				75

○お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりです
が、万一不渡りとなったときは、この振込を取消し、小切手は、
権利保全の手続きをしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほかに貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができる場合は振込はできませんのでご注意ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)・振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合に必要となりますので、
ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

印紙(200円)
組合員または
組合員でない
3万円未満または
は私債請求書等
による入金受付
非課税



取扱店
伊豆の国農協土肥支店





いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

(15) 牛乳券 756

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

29年 1 月 11日

会派名	IZU 未来	代表者印		経理責任者印	
支出金額	¥210,000				
支出科目	摘 要				
1	調査研究費	公共施設マネジメント 公民の役割分担の変化と連携 (30,000×7名分)研修会受講代 日 時：平成29年1月17日(水) 14:00~16:30 1月18日(日) 10:00~12:30 場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 出席者：三田忠男、杉山誠、下山祥二、青木靖 間野みどり、波多野靖明、小長谷順二			
2	研修費				
3	資料作成費				
4	資料購入費				
5	要請・陳情活動費				
6	会議費				
7	広報費				
8	広聴費				
9	事務費				
10	人件費				
支出先	地方議員研修				
支出年月日	29年 1月 11日				
支払番号	(16)	出納簿記入印		出金確認	
特記事項					

領収書は裏面添付

領 収 証

IZU未来 代表 青木 靖様

29 年 1 月 17 日

★

¥210,000

但 1/17 14:00~「公共施設マネジメント2」、
1/18 10:00~「公民の役割分担の変化と連携」
7名様 2講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

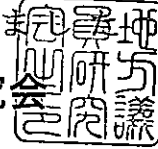


地方議員研究会

〒530-0001

大阪市北区梅田1丁目1-3-23F 7-3





TEL 06 (7878) 6297



様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票





29年 1 月 18日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥58,550				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	交通費 (伊豆箱根鉄道・東海旅客鉄道) 公共施設マネジメント 公民の役割分担の変化と連携 日時：平成29年1月17日 (水) 14:00~16:30 1月18日 (目) 10:00~12:30 場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 出席者：三田忠男、杉山誠、下山祥二、青木靖 間野みどり、波多野靖明、小長谷順二			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆箱根鉄道・東海旅客鉄道				
支 出 年 月 日	29年 1月 18日				
支 払 番 号	(17)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来			代表者印	
参加者氏名	青木靖、小長谷順二、下山祥二、杉山誠、 波多野靖明、間野みどり、三田忠男 計7名			経理責任者印	
				支出科目	2
用 務 先	東京都中央区 アットビジネスセンター			支払番号	17.18
実 施 日	29年 1月17日～29年 1月18日			出納簿記入印	
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設マネジメント ・公民の役割分担の変化と連携 				
概 算 額		精 算 額		差 引 額	計算確認印
58,550円		58,550円		0円	
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿泊料
1/17	修善寺～東京	km	新幹線	円	1泊目(甲・乙) 66,500円 9,500円×7人
1/18	東京～修善寺		伊豆箱根鉄 道	51,920 6,630	
	～				2泊目(甲・乙)円
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
概 算 額			/	58,550	
精 算 額				58,550	
過 不 足 の 理 由			新幹線・伊豆箱根鉄道 回数券利用		
備 考					

領収書 No 23
窓口 No 4
駅 No 520102
領 収 書

様

金額 ￥51,920円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

29年 1月14日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

三島駅

現金出納社員



領収書

ご利用日付 2017年01月17日
時刻 10時03分

取引内容：普通券

金 1530円

- この領収書は大切に保存してください
- 毎度ありがとうございます

修善寺駅 発行
伊豆箱根鉄道

領 収 書

金 額 ￥5,100円

但し 乗車券類代として

(消費税込み)





29. - 1. 15
No. 4312

伊豆箱根鉄道株式会社
修善寺駅 発行

(17) 58550円

支 払 伝 票

29年 1 月 18日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥66,500				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	宿泊代 (7名分) 公共施設マネジメント 公民の役割分担の変化と連携 日時：平成29年1月11日 (水) 14:00~16:30 1月12日 (目) 10:00~12:30 場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 出席者：三田忠男、杉山誠、下山祥二、青木靖 間野みどり、波多野靖明、小長谷順二			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	センターホテル東京				
支 出 年 月 日	29年 1月 18日				
支 払 番 号	(18)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

No. 44651-1

ご利用明細書

Description

お名前(Name)

伊豆市議会 会派I Z U未来

様

CENTER HOTEL TOKYO
センターホテル東京

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町15-13
Tel.03-3667-2711 Fax.03-3661-5442
<http://www.centerhotel.co.jp>

お部屋 Room	ご到着日 Arrival	泊数 Nights	ご出発日 Departure	人数 Persons	発行日 Issue	担当 Clerk	ページ Page
309	2017/01/17	1	2017/01/18	7	2017/01/18	フロント	1

日付 Date	お部屋 Room	ご利用明細 Description	単価 Unitprice	数量 QTY	金額 Charges	入金 Payment
01/17	303	ご宿泊代	9,500	1	9,500	
	304	ご宿泊代	9,500	1	9,500	
	305	ご宿泊代	9,500	1	9,500	
	306	ご宿泊代	9,500	1	9,500	
	307	ご宿泊代	9,500	1	9,500	
	309	ご宿泊代	9,500	1	9,500	
	314	ご宿泊代	9,500	1	9,500	
	309	前受金				66,500
ご署名 Signature					ご利用合計 Total	ご請求額 Balance
会社名 Firm					66,500	0

61,586

No. 44651-1

領収書

お名前 (Name)

Receipt

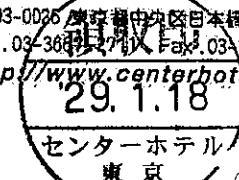
伊豆市議会 会派I Z U未来

様

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
66,500		
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		66,500

CENTER HOTEL TOKYO
センターホテル東京

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町15-13
Tel.03-3667-2711 Fax.03-3661-5442
<http://www.centerhotel.co.jp>



発行月日 (Issue)

2017/01/18 (09:17)



(18) 66,500. 宿泊代

調査研究等報告書





平成29年 1月20日

実施日時	平成29年1月17～18日（火～水） 10時00分 ～ 16時30分
参加者氏名	青木靖、小長谷順二、下山祥二、杉山誠、波多野靖明、間野みどり、三田忠男
用務先	東京都中央区 アットビジネスセンター
対応者	南学氏（東洋大学経済学研究科公民連携専攻客員教授）
目的・内容	多くの自治体が直面している過剰施設や老朽化したハコモノの更新・維持・管理・活用の効果的な方法を先進事例から学び、伊豆市の公共施設の現状と比較し、今後の公共施設のあり方・公共施設マネージメントを習得するために、会派「IZU未来」7人全員で勉強会に参加し議会活動、政策提言に生かす
成果・所感	<ol style="list-style-type: none"> 1) 平成26年4月、総務省が「公共施設等総合管理計画」策定要請を各自治体に要請した結果、公共施設の実態が明らかになりその背景を勉強した 2) さらに、全国各地の自治体公共施設の現状を知り、あらためて伊豆市誕生から今日まで、施設の重複や偏在と老朽化比率が高く多くの課題を残していることを認識した 3) 今後の公共施設のあり方としては「拡充」から「縮充」へ機能ベースの施設再編成、つまり複合化と多機能化への切り替えが必要であり公民連携が有効であることを理解して伊豆市の公共施設の再編成に取り組むべきであることを確認した 4) さらに、更新・維持・管理による経費削減、施設からの収益確保、公有資産の売却や貸付による歳入確保の重要性を確認した 5) 今後は伊豆市の施設の包括管理と保守点検により安全確保・財政削減が図られているか注視したい、大変有意義で勉強になった2日間だった

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

29年 1月 18日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥2,500				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	書籍購入 (成功する公共施設マネジメント)			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
④	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	戸田書店				
支 出 年 月 日	29年 1月 18日				
支 払 番 号	(19)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領収書

平成 29 年 1 月 18 日

IZU 未来 様

横浜市西区みなとみらい 4-9-2-D2107

南 学 





金 2, 5 0 0 円也

ただし、「成功する公共施設マネジメント」1冊（消費税込み）の代金として

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票





29年2月14日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥2,960円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	2月13日 つながりから生まれる、地域の幸せを考えるシンポジウム (主催 静岡県社会福祉協議会) 旅費 2,960円 (別紙 調査研究等旅費明細とおりに)			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆箱根鉄道				
支 出 年 月 日	29年 2月 13日				
支 払 番 号	(20)	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来			代表者印	
参加者氏名	三田 忠男			経理責任者印	
				支出科目	2
用 務 先	静岡市 グランシップ			支払番号	(20)
実 施 日	平成29年2月13日～ 年 月 日			出納簿記入印	
目 的	つながりから生まれる地域の幸せを考えるシンポジウム (県社協主催)				
概 算 額		精 算 額		差 引 額	計算確認印
2,960円		2,960円		0円	
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿泊料
2/13	修善寺～三島	km	駿豆線	510円	1泊目(甲・乙)円 2泊目(甲・乙)円
	三島～東静岡		JR	970円	
	東静岡～三島		JR	970円	
	三島～修善寺		駿豆線	510円	
	～				
	～				
	～				
	～				
概 算 額		/		2,960円	
精 算 額				2,960円	
過 不 足 の 理 由					
備 考					

領 収 書

金 額 ¥ 2, 960円

但し 乗車券類代 として

(消費税込み)

29.-2.13
No.4732

伊豆箱根鉄道株式会社
修善寺駅1発行

調査研究等報告書

平成29年 2月14日

実施日時	平成29年2月13日（月）13時30分～16時00分
参加者氏名	三田 忠男
用務先	静岡市 グランシップ
対応者	静岡県社会福祉協議会
目的・内容	県社協主催「つながりから生まれる地域の幸せを考えるシンポジウム」に参加し、基調講演、伊豆市中伊豆地区包括支援センターの別荘サミットの事例報告より、伊豆市の課題、とりわけ地域福祉、介護保険、住民定住を考え、今後の議員活動、議会活動、政策提言に生かす。
成果・所感	<ol style="list-style-type: none"> 1) まちづくりはひとづくり、住民ふくし向上、住民のつながりを生み、幸せを創ることを目指していく。 2) そのための、仕掛けと、仕掛け人が非常に重要。 3) 基調講演の山崎氏の知見を伊豆市のまちづくりデザインにいかしていきたい。 4) 別荘地住民の課題は、やがて、全ての地域に当てはまる。 5) 今から、課題の課題の解決に取り組む事が、伊豆市全体の財政を含めた、地域生活に貢献していく。 6) 別荘地を特別扱いするのではなく、包括的に伊豆市の課題として取り組む必要がある。 7) 大いに参考となるシンポジウムでした。 8) 今後の経過を注視しつつ、関わっていきたいと思います。